

ホクレン営農支援情報

(2022年2月号)

●中標津産小麦のFN向上に向けた取り組み《中標津支所 営農支援室》

中標津町は夏に低温多雨となるだけでなく、地域特有のジリ（霧雨）が断続的に降ることから、過去よりFN（フォーリングナンバー）の低下に伴う小麦の品質確保が課題になっていました。そのため、JA 中標津町とホクレン中標津支所営農支援室により収穫前の小麦のFNを経時測定することで気象との相関を調査しました。結果については精査中です。

12月28日には、中標津産小麦粉と市販小麦粉をそれぞれ使用したパンとうどんを作り、生産者、JA、普及センター、支所営農支援室で食味試験を行いました。試験ではどちらが中標津産かわからない状態で行いましたが、参加者が食味の感想を活発に議論しながら書いたアンケートの結果はパン、うどんともに市販小麦粉と比べてそん色ないものになりました。



小麦生産者と食味試験の様子



左：中標津産「春よ恋」 右：市販「春よ恋」
で試作したパン

●後志管内スマート農業推進会議で講演《倶知安支所 営農支援室》

12月23日に後志総合振興局主催の「後志管内スマート農業推進会議」が開催され、市町村・JA・農業機械メーカー・行政関係機関ら44名が参加しました。

会議では、北海道や後志管内のスマート農業の状況のほか、後志農業改良普及センターからの「施設園芸における環境モニタリングの活用」、原子力環境センターから「施設園芸に

関する取り組み」、留寿都村と JA ようていから「スマート農業技術の導入事例」などの取り組み紹介が行われました。ホクレン倶知安支所営農支援室からは「ホクレンのスマート農業への取り組み」を説明しました。

スマート農業への取り組みは後志管内でも徐々に進んでおり、今後の普及に向けた意見交換が行われました。なお、本年 2 月 10 日に後志管内スマート農業セミナーが開催されます。



「後志管内スマート農業推進会議」の様子

● 「高性能極圧潤滑剤パワーループ3」「子牛飼養管理クエスチョン」動画を配信中 《営農支援推進課》

「ホクレンアグリレポートチャンネル」では、農業機械メンテナンスの必需品である潤滑剤「パワーループ3」の特長や機能・性能などを紹介しています。農業機械メンテナンスのさまざまなシーンに対応できるよう開発された潤滑剤です。

「子牛飼養管理クエスチョン」は、子牛飼養管理のちょっとした疑問に答える動画です。ホクレン訓子府実証農場職員からワンポイントアドバイスもありますので参考にしてください。



「パワーlub-3」動画2次元コード



「子牛飼養管理のクエスチョン」動画
2次元コード

● アグリポート VOL.35 を発刊《営農支援推進課》

雪が降り積もり家にいたくなるこの頃。今年の営農に向けて少しずつ考えてみませんか？今回アグリポートでは「土壌分析と施肥設計」の特集を組んでいます。土壌分析を行うことの意味、施肥設計に関する肥料の種類・量の考え方、生産者の事例など盛りだくさんです。また、ホクレン営農支援センターから実証試験によるスマート農業関連試験の報告もあります。ぜひ、ご覧ください。



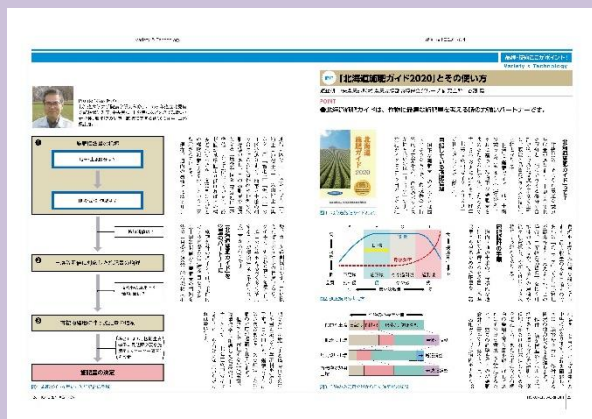
● 「北海道施肥ガイド 2020」とその使い方《営農支援推進課》

アグリポート VOL.35 の特集記事と合わせて読んでほしいバックナンバー記事をご紹介します。土壌の養分レベルを知り、それに基づいた適正な施肥量を決めるための目安を示した

ものが「北海道施肥ガイド 2020」です。低コストで合理的な施肥設計を行うために有効活用してください。

バックナンバー アグリポート VOL.31

品種・技術ここがポイント！「北海道施肥ガイド 2020」とその使い方



<https://www.hokuren.or.jp/kouho/ap/backnumber/31.pdf#page=26>

発行：ホクレン農業総合研究所 営農支援センター 営農支援推進課

Tel. 011-788-5467 E-mail. einousiensuisin@hokuren.jp